

# りべん! 猿沢 6

2013.12.15 発行

豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る

### もくじ

- ◎2つの地域活動の紹介 1P
- ◎猿沢小学校創立140周年記念式典歴史と伝統を伝える 2P
- ◎今年も頑張りました! 第51回朝日駅伝大会 3P
- ◎秋の集落イベント紹介 3P
- ◎おらだりやねらだりの宝もの 4P
- ◎「いなかが馳走まつり」郷土料理でおもてなし 4P
- ◎冬のお楽しみ行事 4P
- ◎あとがき 4P



## みんなで猿沢地域を盛り上げていこう!

秋の二つの地域活動「クリーン作戦」と「あいさつ運動」



地域の方と児童がハイタッチ!

毎月11日を「あいさついい日」としている猿沢小学校と、「あいさつ+1(プラスワン)運動」を展開する猿沢地域まちづくり協議会が連携して「あいさつ運動」を実施しました。

村上市では「郷育のまち・村上」として、学校と地域が一体となった教育活動を推進しています。

朝日地区では、特に「あいさつ」「あたたかい言葉」に力を入れており、地域ぐるみで人権意識の高揚と課題解決に向けて取り組んでいるところです。

期間中は、地域の方々が校門付近などに集合し、「おはようございます」と元気に登校する児童と「ハイタッチ」をしたり、「今日も晴れてよかったね」など、それぞれ言葉を交わしたりして、コミュニケーションを深めました。

10/7~11 連続5日間

### 朝日中学校区小中一斉「あいさつ運動」

猿沢小学校



板屋集落での作業の様子

猿沢地域の全ての集落で、同じ時刻に一斉に開始する「猿沢地域一斉クリーン作戦」を実施しました。昨年に引き続き2回目になります。心配された雨は、作業開始の直前に上がり、雨具なしで作業する事ができました。

日頃から、地域の方々やボランティアによる清掃活動のおかげもあり、比較的ゴミが少なかった印象を受けました。しかし、普段は目につかない道路脇の草むらなどには、まだまだゴミがあるようです。

1時間程の作業に参加した住民は約350人、ゴミの回収量は約170kgでした。

10/13 6:30~

### 第2回「猿沢地域一斉クリーン作戦」

全集落で実施

おらだりやねらだりの宝もの

### 宝もの

各集落のお宝にスポットを当ててみるコーナー

### お地藏様

【松原】

村はずれに、いつの頃に誰が立てたのか、現在の村人では誰もわからない古い地藏様があります。地藏様にしては大きく、背丈は150センチ位あります。昔から村の人達は、この大きな地藏様にいろいろな頼みごとをして、気持ち晴れているようです。

私が子供の頃、手や足などに出た「イボ」に、地藏様の線香の灰を塗って拜むと、三〜四日後には小さくなってもらえるという御利益があつて、たいへん喜ばれていました。また、村人だけでなく、世間の人達もわざわざお願ひに来て拜んでいました。お供え物やお礼の賽銭などは、ありがたく頂戴することもできるので、子供達の楽しみにもなっていました。



お地藏様のお世話をしているのは、代々引き継がれているおばあちゃん方です。賽銭は、地藏堂の電灯代、修理代、時折の花代などに使っているようです。

多くの人達に信仰され「集いの場」でもある地藏様は、これからもずっと松原の宝物です。  
(太田正行)

### 「いなかが馳走まつり」郷土料理でおもてなし

今年で8回目のこのイベントは全国からリピーターが訪れる人気イベントです。猿沢地域から2つの団体が料理を提供しました。

### 高橋美晴(猿沢)

このイベントに参加して3年目、リピーターも増え、遠く東京や長野からのお客様もおいでいただいております。今年のメニューは9品目、メインはくるみの入った雑煮です。珍しいのも手伝つてか、お客様からはお褒めの言葉をいただき、メンバーは「また来年も」と、心新たにしています。



夢農園御膳(猿沢)



松原のこつお(松原)

メニューづくりから調理まで、各メンバーの役割分担が出来上がっており、チームワークが最高です。このイベントを通して、料理を作り食べてもらうことで元気を発信し、更に自分たちも成長していければと願っています。

### 橋井栄子(松原)

地域の食材を生かした、自慢の料理を提供する、いなかがこつおまつりが開催されました。どれも美味しいと喜んで頂き、元気をもらいました。松原と言えば「山もち」と胸を張って言えるように郷土料理として、伝え、伝承していく事がとても大切なのではないのでしょうか。世代を超えて、皆でワイワイ作ると楽しいだろうな。



またぎの家

### 冬のお楽しみ行事

12月 24日 子 猿沢小学校2学期終業式  
28日 子 ぶどうスキー場オープン(予定)

1月 1日 集 年祝い(猿沢)  
2日 子 みどりの里 初売り(3日まで)  
5日 子 消防団出初め式  
7日 子 猿沢小学校3学期始業式  
12日 集 鳥追い(猿沢、さいの神(川端))  
13日 集 どんと焼き(下中島・松原)、夜鳥追い(鵜渡路)  
15日 子 だんごの木かざり(猿沢保育園)  
18日 集 団子の木づくり(寺尾)  
中旬 集 ホイホイ(板屋越)、どんと焼き(宮ノ下)  
23日 子 お茶会(猿沢保育園)  
下旬 集 どんと焼き(上野)、よどりや祭(寺尾)

2月 前半 みどりの里 企画こけし作品展  
後半 みどりの里 まゆクラフト作品展

子 保育園・小学校行事 集 集落行事 赤 まちづくり協議会主催のイベント

### あとがき

▼暑い夏が終わり、ようやく秋かと思えば、急に冷え込み、いきなり冬へ。ここ数年、秋を感じる事がメッキリ減った気がします▼理由は様々あると思いますが、年末に向け、家庭でも仕事でも、時間に追われ、慌ただしい日々が原因かも知れませんが▼来年の干支は午(うま)です。午年は「尻下がり」と言われますが、駆ける馬のように何事も前へ進む年にしたいものです。(上野 阿部 剛)

発行元・お問い合わせ

■発行 **猿沢地域まちづくり協議会**

■事務局 〒958-0251 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上市朝日支所 地域振興課内)

■連絡先 tel.0254-72-6880 fax.0254-72-0328  
MAIL as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

■HP でも活動の様子を公開しております  
<http://www.city.murakami.lg.jp/machizukuri/sarusawa/kyogikai.jsp>



# 猿沢小学校創立140周年記念式典 歴史と伝統を讃え

今年猿沢小学校が創立140周年を迎え、事前のプランターづくりから、当日の式典・記念コンサートが行われ、児童や保護者、地域の人たちが皆で祝い致しました。



取材：まちづくり推進部会



式典に花を添えたプランター

## 6/6 プランターづくり

猿沢小学校では秋に行われる記念式典に飾る「木製プランターづくり」(PTA主催)を、6月6日に全校児童と先生・保護者や地域の人たちが参加して行いました。1・3年生が日々草の苗植えを行い、4・6年生がその鉢を入れる木製のプランターを作りました。児童らは、普段あまり使ったことのないトンカチにとまどいながらも、保護者の方たちと一緒に無事完成させていました。



地域の人の手ほどきで作成中!



児童たちの元気な声が響き渡りました

## 10/19 記念式典

明治6年の開校から、今年で創立140周年を迎えた猿沢小学校(児童88名)で、10月19日に記念式典が行われ、来賓、保護者、学校職員のほか、地域住民など約300名が出席しました。式典では高橋博愛実行委員長の挨拶、来賓の方々からの祝辞、高橋勝也校長の謝辞の後、全校児童による「金子みすず」の詩文発表や、校歌の合唱が行われ、母校の歴史と伝統を讃えました。



Dr. りえのおしゃれなコンサート



平井李枝さん

## 10/19 記念コンサート

会場を村上総合文化会館に移して行われた記念コンサートでは、校歌(作詞・サトウハチロー)を作曲した平井康三郎氏のお孫さんであり、音楽博士の平井李枝さんのピアノ演奏と歌声に、来場した約300人が酔いしれました。コンサートの最後には、来場者全員で「どんぼのめがね」「ちいさい秋みつけた」「校歌」を歌い、140周年式典のフィナーレを飾りました。

## 今年もがんばりました!

# 第51回朝日駅伝大会

秋の風物詩「第51回朝日駅伝大会」が11月3日、朝日多目的グラウンドを発着点に開かれ、過去最多となった昨年と同じ29チームが10区間(34.3キロ)でタスキをつなぎました。猿沢地域まちづくり協議会からは、4チームが出場しました。

当協議会では、昨年引き続き出場チームの支援を行っており、9月に各集落公民館長と協議し、猿沢地域で出場選手を募集しました。選手は合同練習会(週2回・全11回)に参加し、猿沢地域の代表として大会を盛り上げました。



参加者の声

## 駅伝大会を終えて

私は二回目の出場で、5年生の時8区、6年生の今年5区を走りました。みんなで走ることが「楽しい」と再確認できました。来年も駅伝に参加して、楽しさを実感できるように、中学生になっても練習をがんばりたいと思います。

【猿沢AKB・太田有香(椛原)】

## あきらめない心

宣誓、二回目の出場となる駅伝大会、正直、力不足でした(笑)チームのみなさん、期待に応えられずすみません。だけど僕はあきらめません。来年はもっと練習して、生まれ変わった自分を見せることを誓います。

【猿ザイル・佐藤聡太(板屋越)】

## 目標達成!

僕には、この駅伝大会で二つの目標がありました。一つ目は「チームの為に一つでも順位を上げてタスキを渡す」、二つ目は「区間賞を取る」ことでした。二つの目標を達成する事ができ、とても有意義な大会でした。

【鷹取RC・佐藤徳(寺尾)】

## 駅伝の魅力

昨年に引き続き出場した。個人としては、もう少しタイムを縮められたらと悔いが残った。チームとしては、昨年より順位もタイムも上がってよかった。特に小学生のガンバリが素晴らしい。大会終了後の交流会では、年代の違う方々とお酒を酌み交わすこともできた。駅伝は、チームの一体感、仲間を信じてタスキをつなぐことに魅力を感じた。来年は息子も参加したいと言っている。

【猿沢モンキース・鈴木優輝(猿沢)】

◎猿沢地域まちづくり協議会チームの結果

4位 鷹取RC(下三ヶ村)	2:18:10
12位 猿沢モンキース(猿沢)	2:25:05
16位 猿ザイル(板屋越、上野、椛原)	2:28:51
27位 猿沢AKB(女子チーム)	2:43:44

## 秋の集落イベント紹介



## 寺尾の秋まつり

寺尾集落では、子供からお年寄りまで、世代を超えた交流を図る目的で、10月13日に「寺尾の秋まつり」を行いました。天候にも恵まれ、寺尾ふれあいセンターを会場に、チョコバナナやポップコーン、水ヨーヨーやバルーンアートなどを出店し、子供たちは大喜び。お昼には、住民が参加して杵と臼を使って餅をつき、とれたての鮭で「チャンチャン焼き」と「がら汁」を作り、みんなで美味しくいただきました。食事の後は、小学生5人が「ヨサコイ」を披露、全員で輪を作って「朝日音頭」を踊ったほか、カラオケやビンゴゲームで、秋の一日を楽しみました。【板垣淳一(寺尾)】

## 猿沢秋の集い

10月27日、初めての試みで、「猿沢秋の集い」を実施しました。午前中は、小学生を対象にした「集落内宝探し」、愛ランドあさひの協力による「集落民体力測定」、子供たちと一緒に「餅つき」、婦人部による「芋煮」を実施。午後からは、つきたての餅と、美味しい芋煮を食べながら、今年購入したばかりの「カラオケ」を楽しみました。当日は、台風の影響で天候が悪い中、大勢の人に参加していただきました。特にカラオケでは、年代別の歌合戦のように、いろんなジャンルの歌が飛び交い、世代の垣根を越え、楽しい時間を過ごす事ができました。【鈴木信義(猿沢)】

